

自治体 あいちの仲間

発行所 自治労連愛知県本部 名古屋市中区柳原三丁目7番8号
URL <http://www.jaichi.jp> TEL(052)916-2251
Eメール info@jaichi.jp FAX(052)916-2308

**2020.6.25
No.1226**

発行責任者 林 達也 定価10円
組合員の購読料は組合費の中に含まれています

**改憲発議
許すな! 憲法くんと
デモしましょう**

日時: 7月19日(日)
16:00~
場所: 名古屋・栄・光の広場

市民に信頼される市役所に… 労働組合の役割大切!



春日井市職労・土岐委員長

各自治体で特別定額給付金を一刻も早く住民に届けることなど、住民の生活支援のために現場での奮闘が続いています。春日井市職労の土岐委員長(市民課所属、戸籍担当)に、コロナ禍で、現場から見えてきたもの、今後の労働組合の取り組みなどについてお話を伺いました。

―給付金の申請では、マイナンバーカードでの申請が先行しましたが、窓口の様子は?

土岐: まずは、電話での問い合わせが多かったです。春日井市では、マイナンバーカードの専用窓口を設けましたが、申請をする方、カードの暗証番号がわからない方、カードを受け取る方など、一時は窓口が騒然となりました。

―各世帯に給付金の申請書が届いてからも、給付金の専用窓口にはたくさんの方が来庁され、各課からの応援体制を組みました。

―市民課としては、マイナンバーカードの取得率を上げることも迫られていますね。

土岐: はい、国からの要請もあり、市としても目標を掲げています。

―一方でマイナンバーカードへの懸念もあります。

土岐: 総務省はマイナンバーと個人の預金口座のひもづけを義務化する方針を打ち出しました。個人情報保護や管理の強化で逆に市民に不利な利益が生じないか危惧しています。

―また、今後、戸籍情報とマイナンバーの連携が

予定されています。市民にとつては便利? 自治体の業務も効率化できる? とも考えますが、膨大な作業と費用が必要です。私は現在、そのための戸籍のシステム変更にかかる事務も担当し、給付金事業への応援にも出ました。日常業務は、時間外にやらざるを得ず、長時間労働となっています。

―このような状況の下で、いま、労働組合には何が求められていると考えますか?

土岐: 市民の中にある暮らしへの不安や悩みをちゃんと聞いて、解決できる市役所であること、市民から信頼されることが必要です。それには、十分な職員体制と、職員がやりがいをもって働ける賃金労働条件が必要で、そのために労働組合の役割はとても大切だと思います。

春日井市民病院での職員激励行動でも様々な声をききました。一時金も職員と家族の生計費に組み込まれています。今年の賃金闘争では、要求を声に出して、春日井市職労は、仲間を増やしなから取り組みを進めていけたらと考えます。

今こそ要求前進へ



広い会場で、席の間隔をあげ、時間を短縮して開催=6月13日労働会館東館ホール

歩みを止めず、挑戦していこう!

愛知県本部第2回中央委員会

自治労連愛知県本部は6月13日に第2回中央委員会を労働会館で開催しました。2020年の夏期闘争方針、7月18日に行われる第125回定期大会の招集など、すべての議案が圧倒的多数の賛成で可決承認されました。

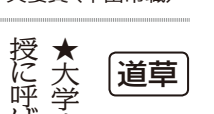
今年は新型コロナウイルス感染症拡大の影響で、新歓行事や学習会などの集会が行えず、新採加入拡大などの組合活動は困難を強いられました。そうした中でも単組では各職場での声掛けやビラの配布などに奮闘し、勤務体制の変更などの協議・交渉がすすめられました。

討論では「新人の組合

発言をした近藤中央委員(名水労)



発言をした西脇中央委員(半田市職)



加入は4月以降も個別にとりくまれ、職場からの声かけ、若手からの働きかけが、いかに大切か実感できた(名古屋市職労)。「どんな時でも通常の業務が求められる。今回の事態も想定内のこととして対応することが大切と申し入れた(名水労)」、「危険手当の対象を広げる交渉を強め、少しでも患者対応した4000円の支給を求め改善させた(豊川市病職労)」、「最賃体験者が『まとも買いもあり、外出しないからといって生活費は下がらない』と語っていた。コロナ禍でも最賃の引き上げは大切(半田市職)」、「人事評価の賃金リンクが来年からはいじめられようとしている。組合のとりくみを強めたい(蒲郡市職)」など発言がされました。

最後に橋口書記長は「今だからこそ、歩みを止めず、新しいことに挑戦していこう!」と呼びかけました。

★大学生のA君は、教授に呼ばれ、卒業の単位が足りないのに、月末までに1万文字のレポートを提出するように言われた。A君は、たまたま実家からコロナで大変だろうと仕送りがあったことを思いだし、レポート代行のバイトをしているB君に5万円で頼んだ。B君は仲間のC君に4万5千円で丸投げした。C君はサークルの後輩を5人呼び、1人8千円で2千文字ずつ振り分けた。そのうちの1人D君は自分の後輩2人に1人千五百円で千文字ずつ頼んだ。★月末にA君は、最初の千文字分が欠けていたことに気づき、B君に聞き直したが、B君は誰に頼んだかわからないと聞き直してしまっ。結局、教授に「レポートは自分の責任で書くものだ、金で売り買いするのはけしからん」と怒られ、卒業できなかった。実家のお父さんも苦労して工面したお金なのにカンカンだった。★自分の仕事は自分で責任を持つて、この当たり前のことを、公務員の世界では、公的責任と言います。また、直営とも言って、一番率的で無駄遣いをしない方法です。(Y・T)

道草



「言いたい劇場」小菅りや子

みんなの安心
自治労連共済

住民の人権を守るために 職員の健康と生活を守れ

適正な人員配置が必要 市長会・町村会要請行動



市長会の相津事務局長と懇談（左）、町村会の宇佐美事務局長へ要請書を手渡す林委員長（右）＝6月18日



この間の新型コロナウイルス感染症拡大の影響で住民の暮らしや経済が大変な状況となっているなかで自治体として果たすべき役割は山積しています。住民の人権を守るためには自治体職員の健康を確保し、安心して業務に邁進できる環境が必須です。

県本部は、6月18日に県市長会と町村会へ住民支援の充実、医療体制や公衆衛生機能の拡充、自治体職員の増員・労働条件の向上など、8項目の「感染防止策と財政支援等の拡充を求める要請書」を提出しました。

市長会の相津事務局長は、職員の人員不足について、「行革で減らしすぎた面もある。今はどの自治体も減員ありきではなく適正な人員配置をめざしているのではない

か」と表明しました。懇談の最後には「要請の趣旨は承った。要請があったことについて幹事会に報告し周知したい」と述べられました。

町村会の宇佐美事務局長は「少ない人数、余裕がないことの問題がコロナで明らかになった、何が自治体のあるべき姿なのか、教訓にしなければならぬ」と表明しました。また、首長や議員の給与・報酬カットに対しては、人事院勧告は尊重すべきとする立場とした上で「コロナを理由にした職員の給与カットは禁じ手だ」、「安易なカットはいいとは思えない」と表明しました。

知っておこう!!
賃金・休暇講座③ **最低賃金** について

地方公務員の高卒初任給と会計年度任用職員の賃金は、実は最低賃金スレスレです。（愛知県は時給926円）

それどころか、2019年人事院勧告に基づく高卒初任給に地域手当を加えても地域別最賃額を下回っている自治体が25都府県の34市町村もあったことがわかっています。（国公労連の調べ）

公務員は「最低賃金」なんて関係ない！
そう思いませんか？

★自治労連は、長年にわたって最低賃金引き上げ運動に取り組んできました。近年国政選挙で、すべての主要政党が最賃引き上げを公約に掲げるなど国民的要求として根付いてきました。

★公務員の賃金は、民間企業の賃金を参考に人事院・人事委員会の勧告が出て、最終的に労使交渉で決まります。労働者全体の賃金を底上げすることが、私たちの賃上げにつながります！

年	高卒初任給 (円)	最低賃金 (円)
2015年	925	820
2016年	935	845
2017年	941	871
2018年	951	898
2019年	964	926

UP! 最賃が上げれば公務員の給料もUP!

県本部価格 1,000 円で
チケット絶賛軒旋中!

「非正規」で働く人々の
現在を通して日本の未来を問う問題作
「派遣切り」に立ち向かう
父と家族と仲間たちの希望の物語

8月15日(土)より「やさしさと闘い」のロードショー

前売券発売中! 1,200円 (税込) (一般1,800円) (税別)
○製作協力券、製作費同券でもご入場できます。

※未成年児童のご入場はお断りさせていただきます。
※開演前と上場開始後のご入場は一切お断りいたします。

自由席/定員入替制

錦通東新町・中電ビル東 052 (931) 1701
名演小劇場
http://meien.info

【ヨコのカギ】①年少の僧 ③――が知れる。――を括る ⑤松明 ⑦――でも降参しない ⑨補給のない戦場で――が多発 ⑩一寸先は―― ⑫10本脚の軟体動物 ⑭自分で自分の肩書きや属性を言う ⑮沈黙は―― ⑰濃いくれない色

コロナに
負けるな!
**クロスワード
クイズ**

カギを解き、二重枠に入る文字を並べてできる言葉はなんでしょう

左のクロスワードを解き、解答及び名前・組合・職場名をハガキに書いて送ってください。抽選で5人の方に図書カード(500円)を贈呈します。

〒462-0845
名古屋市中区柳原3丁目7-8 自治労連愛知県本部教宣部

「タテのカギ」①みずうみ ②――を忘れたカナリア ③一寸の虫にも五分の―― ④カツレツの略 ⑥死者で有名な――と甲賀 ⑧よこしまな心 ⑪天皇の治世 ⑬ファミリー ⑭次の時期 ⑮あきないは――のよだれ

こちらのメールアドレスからでも応募できます。
(教宣担当者行き)

★つい先日アベノマスクが届きました。我が家はかなり前から布マスクを複数枚購入し、マスクにはそれほど困っていませんでした。ちなみにまだ開封もされずに放置されています。(川瀬聡・名古屋市中区職労) ★人間ドックを受診しました。特に異常なしでホッとしました。健康第一で頑張りま

す。(安藤達哉・犬山市職労)

「あいちの仲間」第1222号のクイズの答えは「ユウエンチ」でした。抽選の結果、以下の5人の方に、図書券をお送りします。

寺嶋 佳奈(長久手市職労)
川島 博幸(名古屋市中区職労)
近藤 由佳(豊川市職労)
鳥居 享子(碧南市職労)
沖野真理子(豊川市職労)

締め切りは7月31日です。

ハガキに近況や職場の話、あいちの仲間」の感想や載せてほしい話など、書き添えてください。

クイズ当選者